



2020年9月4日(金)
アクサグループ企業5社
KPMG ジャパン
本ブラインドサッカー協会

1 / 3

●KPMG ジャパン チェアマン 森俊哉のコメント

JBFA のパートナーであるアクサグループと KPMG ジャパンがともに協力し、感染予防対策を充分に行いながら、安全に配慮した「アクサ×KPMG ブラインドサッカー2020 カップ」を開催できることを大変嬉しく思います。大会運営に様々な困難が伴うなか、このような形で継続して選手の試合機会を創出することにより、ブラインドサッカーの未来につながる機会になることを願っています。

●NPO 法人日本ブラインドサッカー協会 理事長 塩嶋史郎のコメント

日頃より多大なるご支援をいただいている、日本におけるアクサグループ企業 5 社および KPMG ジャパンにお力添えをいただき、大会が開催できることを心より感謝申し上げます。大会名の通り「未来につなぐ」大会を実現するため、チーム・スタッフ・関係者一同、一丸となり取り組んでまいります。

●大会概要

- ・大会名：～ブラインドサッカーを未来へつなごう～ アクサ×KPMG ブラインドサッカー2020 カップ
- ・大会愛称：アクサ×KPMG 2020 カップ
- ・主催：NPO 法人日本ブラインドサッカー協会
- ・大会スペシャルパートナー：日本におけるアクサグループ企業 5 社、KPMG ジャパン
(アクサグループ：アクサ生命保険株式会社／アクサ損害保険株式会社／アクサダイレクト生命保険株式会社／アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社／アクサ・アシスタンス・ジャパン株式会社)
- ・特設 HP：<https://2020cup.b-soccer.jp/>
- ・大会形式：1st ラウンドを全国 5 会場で開催し、勝ち上がった 8 チームが 2 会場に分かれて準決勝ラウンドに出場。各会場の上位 2 チームが、決勝ラウンドに出場し、決勝戦・3 位決定戦を戦う。
- ・配信方法：JBFA の公式 YouTube アカウント (<https://bit.ly/34svUhl>) にて、全試合 YouTube Live で生配信
※データ通信量が多くなることが想定されるため、視聴時にはWi-Fiのご利用を推奨します。
※配信には機材・回線等、最善の準備を行い実施しますが、生配信である特性上、不慮の一時停止や映像の乱れなどが起こる可能性がございます。予めご了承ください。
- ※1st ラウンド会場への入場は、大会関係者のみとなります。準決勝ラウンドおよび決勝ラウンドについては、決まり次第お知らせします。
- ※1st ラウンドは、現地での取材受け入れ予定はございません。(オンラインでの取材対応について検討中です。)

・日程、会場

<1st ラウンド>

2020 年

- ・10 月 4 日 (日) J-GREEN 堺 (大阪府堺市)
- ・10 月 17 日 (土) フットサルドーム PIVOX 広島 (広島県広島市)
- ・10 月 18 日 (日) 本庄市若泉運動公園多目的グラウンド (埼玉県本庄市)
- ・10 月 25 日 (日) 常総運動公園 (茨城県守谷市)
- ・11 月 14 日 (土) 天王洲公園野球場 C 面 (東京都品川区)

<準決勝ラウンド>

- ・2021 年 1～2 月に 2 会場で開催予定

<決勝ラウンド>

- ・2021 年 1～2 月に 1 会場で開催予定

●アクサグループについて

アクサは世界 57 の国と地域で 16 万人の従業員を擁し、1 億 800 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2019 年度通期の売上は 12 兆 6,346 億円 (1,035 億ユーロ)、アンダーライニング・アーニングスは 7,872 億円 (64.5 億ユーロ)、2019 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 118 兆 2,502 億円 (9,693 億ユーロ) にのびます。アクサはユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、アクサの米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス (DJSI) や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ (UNEP FI) による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

●KPMG ジャパンについて

KPMG ジャパンは、KPMG インターナショナルの日本におけるメンバーファームの総称であり、監査、税務、ア

ドバイザリーの3つの分野にわたる8つのプロフェッショナルファームによって構成されています。クライアントが抱える経営課題に対して、各分野のプロフェッショナルが専門的知識やスキルを活かして連携し、また KPMG のグローバルネットワークも活用しながら、価値あるサービスを提供しています。日本におけるメンバーファームは以下のとおりです。

有限責任 あずさ監査法人、KPMG 税理士法人、KPMG コンサルティング株式会社、株式会社 KPMG FAS、KPMG あずさサステナビリティ株式会社、KPMG ヘルスケアジャパン株式会社、KPMG 社会保険労務士法人、株式会社 KPMG Ignition Tokyo

●アクサ生命保険株式会社について（本社：東京都港区、代表執行役社長 兼 CEO：安淵聖司）

アクサ生命はアクサのメンバーカンパニーとして1994年に設立されました。アクサが世界で培ってきた知識と経験を活かし、254万の個人、2,400の企業・団体のお客さまに、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品を、多様な販売チャネルを通じてお届けしています。2019年度には、2,387億円の保険金や年金、給付金等をお支払いしています。

●アクサ損害保険株式会社（アクサダイレクト）について（東京都台東区、代表取締役社長 兼 CEO：ハンス・ブランケン）

アクサ損害保険は、1998年に設立され、翌年7月より営業を開始し、現在は主に自動車・バイク保険、ペット保険を販売しているアクサのメンバーカンパニーです。個人のお客さまを対象とした「アクサダイレクト総合自動車保険」は好調な売上を続け、保有契約件数は105万件を超えています。

●アクサダイレクト生命保険株式会社について（東京都千代田区、代表取締役社長：住谷貢）

アクサダイレクト生命は、2008年4月より営業を開始した日本初のインターネット専門生命保険会社です。手頃でわかりやすく、お客さまが自信を持って選択できる保険商品を、インターネットを通じて提供しています。チャネルとデバイスを複合的に活用することでサービスの利便性向上をはかり、お客さまが納得してご契約いただけるよう独自のオムニチャネルを構築しています。

●アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社について（東京都港区、代表取締役社長：首藤正浩）

アクサ・インベストメント・マネージャーズ（アクサ IM）は長期的かつグローバルにわたる多様な資産に対してアクティブな運用を行う資産運用会社であり、投資によってお客さまがより良い将来を確保するのに必要なソリューションを提供し、私たちが住む世界にプラスの変化を創造すべく、今日、お客さまと共に努力を続けています。2020年6月末時点で約8,150億ユーロの運用資産残高を有し、20カ国28拠点において2,360名余の従業員を擁し、グローバルな事業を展開しています。アクサ IMは世界最大級のフィナンシャル・プロテクションと資産運用グループであるアクサ・グループの一員です。

●アクサ・アシスタンス・ジャパン株式会社について（東京都港区、代表取締役社長：森紀俊）

アクサ・アシスタンス・ジャパンは、世界40以上の拠点に従業員9,500名以上を擁し、世界のアシスタンス事業をリードしているAXA Partnersの日本法人です。1989年にインターパートナー・アシスタンス・ジャパンとして日本国内で事業をスタートさせ、2009年には、アクサ・アシスタンス・ジャパンを設立。現在では、メディカル、セキュリティ、ホーム、ライフスタイルの分野で、世界的な市場の変遷と顧客ニーズにお応えすべく、日々革新に取り組んでいます。

●日本ブラインドサッカー協会について

JBFAは、ブラインドサッカー及びロービジョンフットサルを統括する中央競技団体で、「視覚障がい者と健常者が当たり前に関わり合う社会の実現」をビジョンに掲げ活動しています。競技普及・強化活動と並行して、競技特性を活かした健常者向けのダイバーシティ教育プログラムを展開しています。2018年度朝日スポーツ賞受賞。詳しくは、弊社ホームページ（<http://www.b-soccer.jp>）をご覧ください。

お問い合わせ先

NP0 法人日本ブラインドサッカー協会 広報室

E-mail: media@b-soccer.jp

協会ウェブサイト: <http://www.b-soccer.jp>

住所: 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27 ペアーズビル3階